

# 「のるーと塩尻」の主なご要望に対する市の考え方



塩尻市 建設事業部都市計画課

# 「のるーと塩尻」の主なご要望に対する市の考え方

ご要望内容	市の考え方
<p>運行エリアについて</p>	<p>「のるーと塩尻」の運行エリアについては、市街地エリアを現在運行している地域振興バスの中心市街地循環線、塩尻東線、みどり湖・東山線、塩尻北部線、広丘駅循環線、片丘線の6路線の運行エリア内で、段階的に実証運行を行い利用者要望、サービス水準などを総合的に検証し、運行エリアを決定しています。</p> <p>市街地から離れた檜川、洗馬、北小野、宗賀地域は、市街地までの距離が長く、1便当たりの利用者数が多いことなどから、今までどおり地域振興バスにより市街地までの移動を確保することとしています。</p> <p>(令和3年7月1日公表 塩尻市地域公共交通計画を参照)</p>
<p>乗降拠点について</p>	<p>「のるーと塩尻」の乗降拠点の設置箇所については、人口密度型、商業施設型、観光拠点型の3分類の設置基準により、設置場所を選定しています。</p> <p>従って、個別の設置要望については、上記の運用基準に基づき検討し、最終的には、塩尻市地域公共交通会議で設置の判断をすることになります。</p>

ご要望内容	市の考え方
運行時間について	<p>タクシー事業との共存の観点から、現行の運行時間（平日/7：00～20：00、土曜/9：00～20：00、日祝/9：00～18：00）で、運行を継続します。</p>
運行車両の追加投入について	<p>「のるーと塩尻」は地域振興バスの代替サービスとして運行するオンデマンド型のバスで、タクシー事業（ドアtoドア型）とは差別化を図っています。</p> <p>そのような観点から、運行の制度設計を行う際、平均待ち時間の目標水準を概ね20分～30分以内に設定し、運行エリア内で必要な車両の台数を決定しています。</p> <p>従って、今後運行エリアの拡大に伴って、利用者が増加するなど、待ち時間が目標水準を超える場合については、状況に応じ車両の追加投入も必要であると考えています。</p>

ご要望内容	市の考え方
<p>交通系ICカード等のキャッシュレス決済導入について</p>	<p>現段階で交通系ICカードの導入は予定しておりません。交通系ICカードについては、広域連携を含めた利便性を考慮しながら、周辺市町村や関係する交通事業者等の動向を踏まえ、導入するICカードを検討する必要があります。従って早期の導入は困難ですが、費用対効果、利用実態、要望を踏まえ、導入について研究を進めてまいります。</p> <p>なお、クレジットカード決済についてはアプリ予約者限定として令和4年4月1日から運用を開始いたします。</p>
<p>定期券の導入について</p>	<p>現状の利用実態では、例えば毎日という頻度で同区間を利用するという利用者は限定的であることから需要が少ないと判断し導入は予定はありません。しかしながら順次区域拡大を進めていく中で、必要に応じ検討を進めてまいります。</p>

# 「のるーと塩尻」の主なご要望に対する市の考え方

ご要望内容	市の考え方
割引施策の実施について	<p>現状のところ新たな割引施策の実施は予定はありません。しかしながら、新たな交通サービスをより多くの方に利用していただくため、初回登録時の利用クーポンの割引制度は、タクシー事業への影響も少ないことから、今後も継続してまいります。</p> <p>その他の割引サービスについては、利用実態、実施目的及びタクシー事業への影響などを踏まえ、必要に応じて研究を進めてまいります。</p>
安価な価格設定の継続について (一律100円設定の継続)	<p>利用者負担の原則、他の地域公共交通（タクシー・鉄道等）との差別化、経済性を考慮し「のるーと塩尻」の価格を設定しています。</p> <p>なお現在の価格に関しては、今後、運行エリアを拡大していく際に、上記の観点や利用者のご意見などを考慮しながら、現状の「大人200円」という価格設定についても検証し、適正価格を決定してまいります。</p>

ご要望内容	市の考え方
<p>コールセンターの受付時間について</p>	<p>受付時間については、電話予約者が限定的であること、早朝や夕方の電話予約の実績が少ないこと、事前予約機能（3日前から予約可能）の活用が可能であることなどから、現在の受付時間を維持してまいります。 （令和4年4月1日時点の受付時間 9：00～17：00）</p>
<p>車内の両替機設置について</p>	<p>両替サービスの必要性は承知していますが、現状の利用状況では、導入コストに比べ、設置効果が望めないことから、早期導入の予定はありません。 利用料金の決済方法については、現金決済のほかに、地域振興バスの回数券（1000円11枚綴りを市役所、各支所、駅前観光センター、市民交流センター2階窓口で販売）やクレジットカード決済機能（アプリ予約者限定）もありますので、それぞれにあった決済方法を活用していただくようお願いいたします。</p>

ご要望内容	市の考え方
<p>事前予約日について (1週間前からなどに変更できないか等)</p>	<p>事前予約日の拡充は現状考えておりません。 事前予約を3日前からとした理由については、予約してから予約日までの間隔が長すぎると予約を忘れてしまい乗車場所に不在というケースが増加するなど、運行効率に支障を及ぼすことが想定されるためです。 しかしながら、毎日利用するという利用者も少なからず存在することから、今後の利用実態を分析しつつ、運行効率に支障のない範囲で、事前予約の拡充については、検討を進めてまいります。</p>
<p>アプリの使い方が難しい</p>	<p>アプリUI（ユーザーインターフェース）については、お客様要望を参考にしつつ、システムベンダーと連携を図りながら、使いやすくするための改善を図っています。 また、使い方については担当課での窓口相談や要望に応じて地元説明会を開催するなど、サポート体制の拡充を図りながら事業を推進してまいります。</p>